

用語の解説

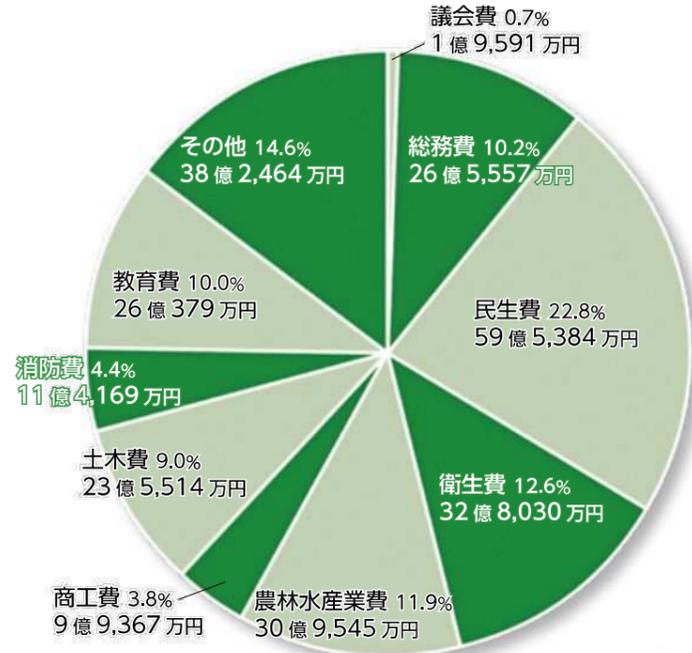
歳入

- 自主財源
市が自主的に収入できるお金
- 依存財源
国や県から交付されるお金
- 繰入金
市の預金などから移動されるお金
- 地方交付税
市の財政力に応じて国から交付されるお金
- 市債
市の事業や国の施策により発行した借入金
- 国庫・県支出金
特定の目的のために国や県から交付されるお金

歳出

- 議会費
議会運営のための経費
- 総務費
行政全般の事務に使われる経費
- 民生費
福祉などに使われる経費
- 衛生費
保健や環境衛生に使われる経費
- 農林水産業費
農林業振興などに使われる経費
- 商工費
商工業や観光振興に使われる経費
- 土木費
道路やまちづくりなどに使われる経費
- 消防費
消防・防災などに使われる経費
- 教育費
学校・社会教育などに使われる経費
- 公債費
借金を返済していくために使われる経費

一般会計の歳出予算



行政サービス経費

1人あたり
73万3,249円

1世帯あたり
205万2,209円

市税負担

1人あたり
10万3,055円

1世帯あたり
28万8,428円



●特別会計予算

会計名	予算額	前年比増減率
国民健康保険	36億7,290万円	△7.7%
介護保険	49億3,990万円	8.3%
後期高齢者医療	4億2,670万円	△4.5%
滝根町観光事業	6億740万円	△13.4%
診療所事業	2億10万円	△9.8%
計	98億4,700万円	△0.6%

●企業会計予算

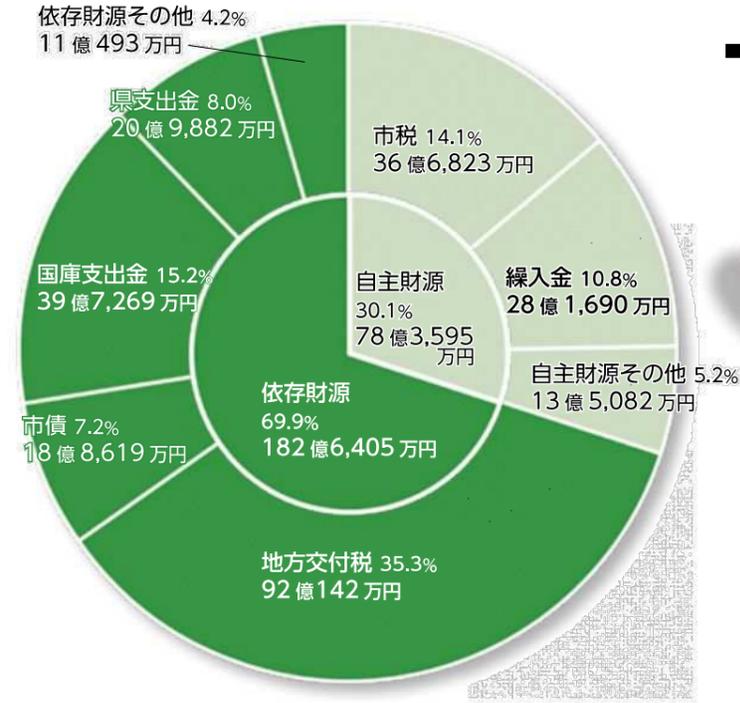
区分	当初予算額	前年比増減率
水道事業	収益的 収支	6億5,800万円 △1.2%
	資本的 収入	1億2,280万円 △45.5%
公共下水道事業	資本的 支出	3億7,271万円 △23.2%
	収益的 収入	5億8,088万円 5.2%
病院事業	資本的 支出	6億193万円 1.5%
	収益的 収入	3億1,227万円 △14.2%
	資本的 支出	4億8,922万円 △5.7%
	収益的 収支	1億1,300万円 34.4%
	資本的 収支	1億480万円 △46.0%

令和3年度 当初予算の詳細は、市ホームページをご覧ください。 財政課にお問い合わせください。

田村市 財政公表



一般会計の歳入予算



田村市の当初予算

令和3年度の当初予算が成立しました。
今回は、予算の概要と新年度新たに取り組む事業などを紹介します。

問 総務部 財政課 ☎81-2118

令和3年度 一般会計予算額 261億円



令和3年度の予算編成

予算編成にあたっては、総合計画に掲げる「6つの基本方針と郷土の復興」を政策・施策の柱としながら、魅力ある地域づくりと少子化対策や活力にあふれた産業の形成、東日本大震災からの復興に、ポストコロナ時代の新たな日常を通じた質の高い経済を実現するための新しい生活様式の推進を加えた4つの取り組みを重点事業に位置付け、分野横断的に施策と事業を関連付けるとともに、持続可能な開発目標であるSDGsの目標を盛り込みました。

一般会計当初予算

一般会計当初予算は、261億円と、前年度当初予算に比べ11億5千万円、4.2%の減となりました。これは、除染対策事業などの東日本大震災からの復興事業の減額が主な要因です。

新年度の重点事業

① 魅力ある田村市の創造と次世代の地域づくりを見据えた新たな取り組みや、事務事業の再編・整理などの民間委託の推進と諸課題の解決を目指します。

② 地域創生事業
田村市地域創生総合戦略を継続し、地域の総合力を高めることで人口減少に歯止めをかけ、地域経済に人材と資金を呼び込み、活力にあふれた産業を形成し、魅力ある地域を目指します。

③ 新生活創造事業
新しい生活様式の実現に向けた取り組みや、市民生活や地域経済を支援する取り組みなどで「新たな日常」を通じた質の高い経済社会の実現を目指します。

④ 復旧・復興事業
東日本大震災からの復興の新たなステージでの諸課題を解決するため、地域資源の活用や市の魅力を発信することで、元気で安全・安心なまちづくりを目指します。

田村市防災マップ デジタル版 公開

昨年12月に各家庭に配布した、「田村市防災マップ」はご覧いただきましたか。4月からは、防災マップ「デジタル版」で、より身近にご覧いただけます。災害はいつ起こるか分かりません。デジタル版は、災害が発生したときや避難時に役立つ情報を掲載しています。日頃から防災マップを確認し、もしものときの行動を家族と話し合しましょう。大切な生命を守るため、ぜひご活用下さい。

「田村市防災マップ デジタル版」へのアクセスはこちら▶



※イメージ

《主な機能》

- ①ハザードマップが市内全域、切れ目無くスムーズに確認可能！
 - ・自宅周辺の危険エリアと予測されている場所を確認し、避難所までの安全なルートを確認できます。
 - ・現在地表示機能を搭載。現在地が安全な場所かどうか、すぐ確認できます。
- ②防災学習にお役立ち！3Dマップ
 - ・防災マップの3D版も表示できます。

- ・土砂災害の警戒区域に指定されている地域がどこなのか、リアルな地形で確認できます。
- 使用上の注意点
 - ・本システムは、画面を触って操作ができる端末（タブレット、スマートフォンなど）での使用を推奨します。
 - ・現在地表示機能は、GPSによる位置情報を取得できる端末に限ります。

問 市民部 生活環境課 ☎81-2272

田村市パークゴルフ場 完成

市民の健康と福祉の増進を図り、3世代がプレーを楽しむことができるパークゴルフ場を整備しました。現在は芝生養生のためクローズしています。オープンまでもう少しお待ちください。パークゴルフ場を利用するときに必要な登録者証(無料)を事前発行します。次のとおり発行受け付けを行いますので、ぜひお申し込みください。

- 登録者証受付窓口
 - ・パークゴルフ場(クラブハウス)
 - 受付時期：4月19日(月)から ※火曜定休
 - 受付時間：午前9時～午後4時
 - ・各公民館
 - 受付時期：4月19日(月)～30日(金) ※平日のみ
 - 受付時間：午前9時～午後4時
- ※申込書に必要事項を記入し、受付窓口へ提出してください。
- 利用料金
 - 大学生・一般 1日1人500円
 - 高校生以下 1日1人300円(未就学児は無料)
 - 回数券(11枚つづり)5,000円
 - 用具レンタル一式(クラブ・ボール)200円
- 住所 田村市船引町桐山字朝日前 20-1

問 教育部 生涯学習課 ☎81-1215

令和3年度 田村市のこれから。イチオシ事業！

1. みらい創造事業



多 子世帯保育料無償化事業
子育て世帯の経済的負担軽減のため、第三子以降の保育料を完全無償化します。このほかに介護人材育成事業、防犯灯LED化事業、優良後継雌牛導入事業、都市総合計画策定事業、市歌制定事業などを行います。

全61事業 20億9,231円

2. 地域創生事業



あ ぶくま洞再生構想事業
あぶくま洞を拠点とした市内周遊促進を目指し、観光誘客促進を図るため、あぶくま洞園地リニューアル事業の設計に取り組みます。このほかに地域ブランディング事業、市勢要覧(デジタルブック)作成事業、転入子育て世代定住化促進事業などを行います。

全34事業 2億4,085万円

3. 新生活創造事業



※イメージ

新 新型コロナウイルスワクチン接種事業
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワクチンの接種や円滑な接種を実施するためのコールセンターを設置します。このほかに小中学校タブレットドリルソフト導入事業、市税等コンビニ・スマートフォンアプリ納付事業、創業・起業スタートアップ補助事業などを行います。

全34事業 2億8,193万円

4. 復旧・復興事業



※イメージ

屋 内遊び場整備事業
田村市外に避難している人の帰還を促進するため、復興のシンボルとなる屋内遊び場を整備します。このほかに赤そば畑周遊観光推進事業、汚泥再生処理センター整備事業、サツマイモ貯蔵施設整備事業、「ふくしまプライド。」販売力強化支援事業、東部産業団地整備事業などを行います。

全37事業 48億7,438万円